

# 2008年3月期 決算概要

2008年5月13日

株式会社プロトコーポレーション

 4298

## 連結主要データ

発行済株式総数(単位:百万株)	10.4
時価総額(単位:十億円)	25.1
1株あたり配当(単位:円・08/3期実績)	50.0
1株あたり純資産(単位:円・08/3期実績)	1,176.2
ROE(%・08/3期実績・当期利益ベース)	15.8
ROA(%・08/3期実績・経常利益ベース)	20.8
自己資本比率(%・08/3期実績)	64.7
潜在株式数(単位:百万株)	-
外国人持株比率(%・08/3期末)	20.5
1日あたり出来高(単位:千株・年平均)	12.7

## 株価推移



2008年3月31日現在

# 連結損益計算書(1)

## 【連結損益の状況】

(単位：百万円)

	2007年3月期		2008年3月期			
	実績(A)	売上比	計画(B)	売上比	実績(C)	売上比
売上高	21,238	100.0%	24,000	100.0%	22,893	100.0%
売上原価	9,580	45.1%	10,480	43.7%	9,973	43.6%
売上総利益	11,658	54.9%	13,519	56.3%	12,920	56.4%
販売費及び一般管理費	8,669	40.8%	9,639	40.2%	9,149	40.0%
営業利益	2,988	14.1%	3,880	16.2%	3,771	16.5%
経常利益	3,136	14.8%	3,900	16.3%	3,837	16.8%
当期純利益	1,766	8.3%	2,050	8.5%	1,838	8.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
1,655	107.8%	△ 1,106	95.4%
392	104.1%	△ 507	95.2%
1,262	110.8%	△ 598	95.6%
479	105.5%	△ 489	94.9%
782	126.2%	△ 108	97.2%
700	122.3%	△ 62	98.4%
71	104.1%	△ 211	89.7%

※ 上記の計画値は、平成19年10月29日公表の数値であります。

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。

## 【販売費及び一般管理費の状況】

(単位：百万円)

	2007年3月期		2008年3月期			
	実績(A)	売上比	計画(B)	売上比	実績(C)	売上比
販売費及び一般管理費	8,669	40.8%	9,639	40.2%	9,149	40.0%
人件費	4,116	19.4%	4,426	18.4%	4,291	18.7%
広告宣伝費関連	1,740	8.2%	2,258	9.4%	2,070	9.0%
その他経費	2,812	13.2%	2,953	12.3%	2,788	12.2%
社員数	650	-	724	-	685	-
契約社員数	20	-	174	-	222	-

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
479	105.5%	△ 489	94.9%
174	104.2%	△ 135	96.9%
329	118.9%	△ 188	91.7%
△ 24	99.1%	△ 165	94.4%
35	105.4%	△ 39	94.6%
202	1110.0%	48	127.6%

※ 上記の計画値は、平成19年10月29日公表の数値であります。

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。

※ 広告宣伝費関連には、広告宣伝費ならびに販売促進費の合計値を記載しております。

※ 社員数・契約社員数は、3月末時点での就業員数であります。

※ 08年3月期の契約社員数222名のうち、213名は㈱プロトデータセンターの契約社員であります。

# 連結損益計算書(2)

表1 【業績の推移】

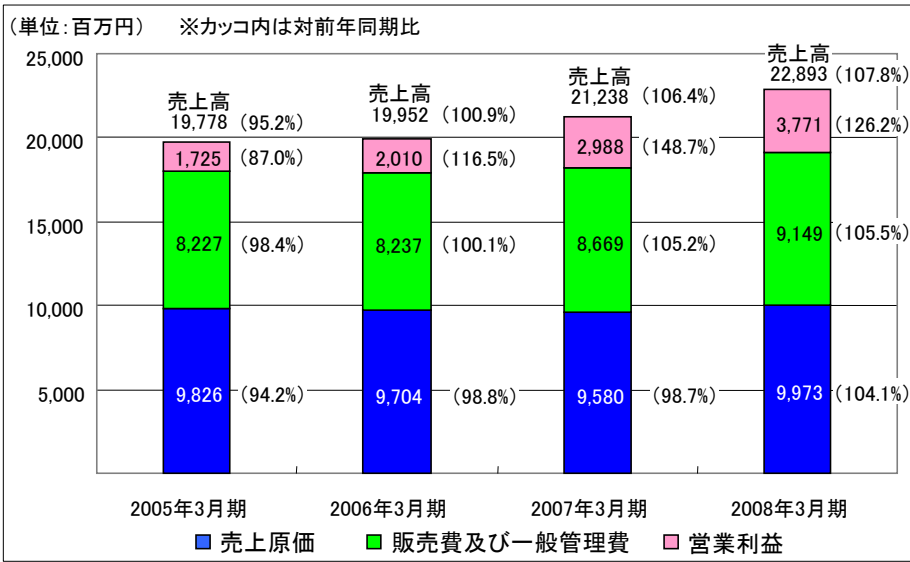
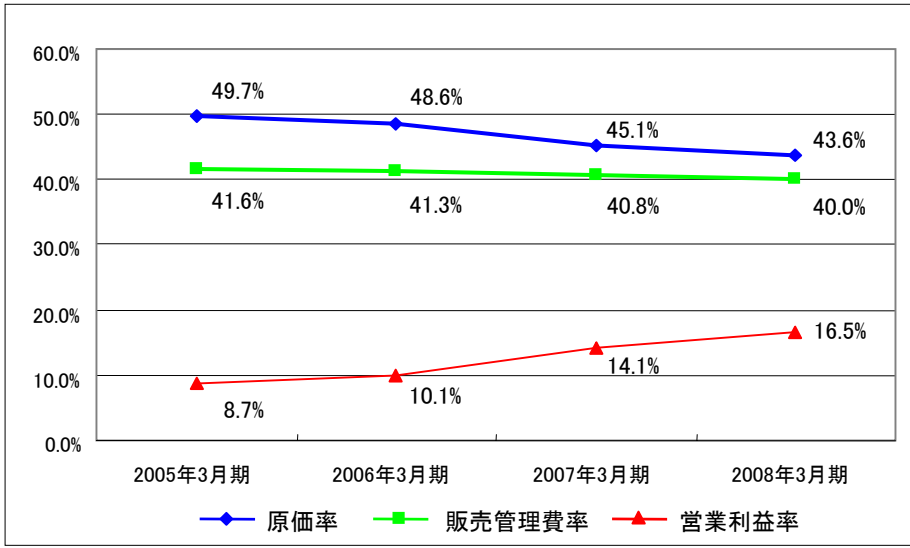


表2 【各指標の推移】



【2008年3月期 業績概況】

- 売上高 (前期対比 107.8%)**  
 全てのセグメントにおいて、前年同期実績を上回る結果となりました。特に自動車関連情報においては、インターネット関連商品の拡販による取引単価の維持・拡大ならびに取引社数の増加等により、前年同期対比 107.0% (1,407百万円増)と前年同期実績を大きく上回る結果となりました。
- 売上原価 (前期対比 104.1%)**  
 主に、収益性の高いインターネット関連商品の拡販に伴い、原価率は前年同期対比 1.5ポイント低減(表2参照)しております。  
 また、(株)プロトデータセンター(平成19年4月設立)への業務移管も、順調に進捗しております。
- 販売費及び一般管理費 (前期対比 105.5%)**  
 主に、社員数の増加に伴う人件費の増加及びインターネットプロモーションの強化に伴う広告宣伝費の増加などにより、前年同期対比 479百万円増となっております。
- 特別損益の概況**  
 主に、少数株主への子会社株式売却益が発生するものの、期末保有株式の時価評価額の低下に伴う投資有価証券評価損(186百万円)が発生したことなどにより、マイナスとなっております。
- 当期純利益 (前期対比 104.1%)**  
 主に、税効果負担額の発生により法人税等調整額が増加したことから、前年同期対比 104.1%(71百万円増)となりました。

# セグメント別の概況(1)

## 【売上高】

(単位：百万円)

	2007年3月期		2008年3月期			
	実績(A)	構成比	計画(B)	構成比	実績(C)	構成比
自動車関連情報	20,138	94.8%	22,398	93.3%	21,546	94.1%
情報登録・掲載料	17,359	81.7%	18,875	78.6%	18,400	80.4%
情報提供料	2,778	13.1%	3,522	14.7%	3,145	13.7%
生活関連情報	675	3.2%	1,100	4.6%	882	3.9%
不動産	160	0.8%	178	0.7%	174	0.8%
その他	263	1.2%	323	1.3%	291	1.3%
合計	21,238	100.0%	24,000	100.0%	22,893	100.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
1,407	107.0%	△ 852	96.2%
1,040	106.0%	△ 474	97.5%
366	113.2%	△ 377	89.3%
206	130.5%	△ 218	80.1%
14	108.7%	△ 3	98.1%
27	110.4%	△ 32	90.0%
1,655	107.8%	△ 1,106	95.4%

※ 上記の計画値は、平成19年10月29日公表の数値であります。  
 ※ 情報登録・掲載料 情報誌・ネットメディアへの広告掲載料等  
 ※ 情報提供料 情報誌販売、コンテンツ提供料

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。

## 【営業利益】

(単位：百万円)

	2007年3月期		2008年3月期			
	実績(A)	利益率	計画(B)	利益率	実績(C)	利益率
自動車関連情報	5,036	25.0%	5,690	25.4%	5,573	25.9%
生活関連情報	△ 89	-	92	8.4%	△ 24	-
不動産	58	36.3%	75	42.5%	71	40.9%
その他	△ 329	-	△ 147	-	△ 123	-
管理部門	△ 1,687	-	△ 1,830	-	△ 1,725	-
合計	2,988	14.1%	3,880	16.2%	3,771	16.5%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
537	110.7%	△ 116	98.0%
64	-	△ 117	-
13	122.5%	△ 4	94.5%
205	-	24	-
△ 37	-	105	-
782	126.2%	△ 108	97.2%

※ 上記の計画値は、平成19年10月29日公表の数値であります。

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。

# セグメント別の概況(2)

表3 【 営業利益のセグメント別増減 】

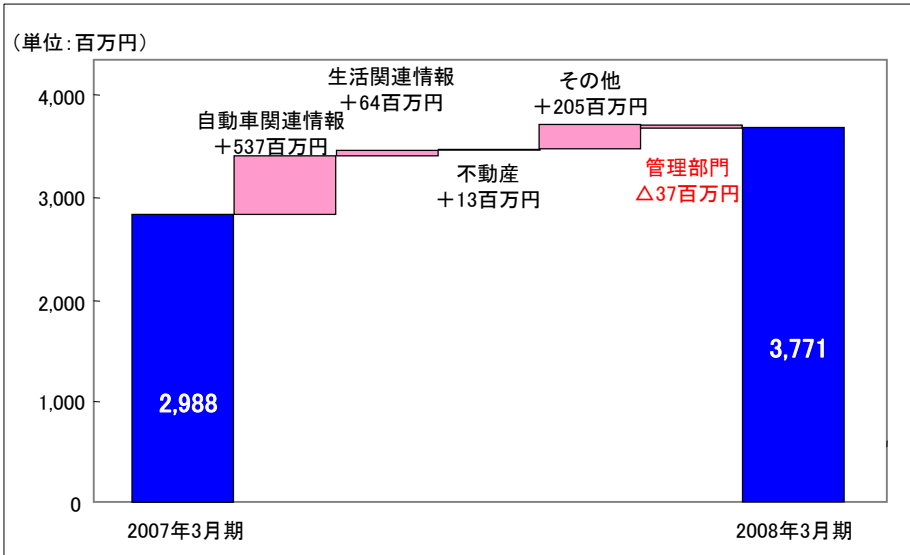
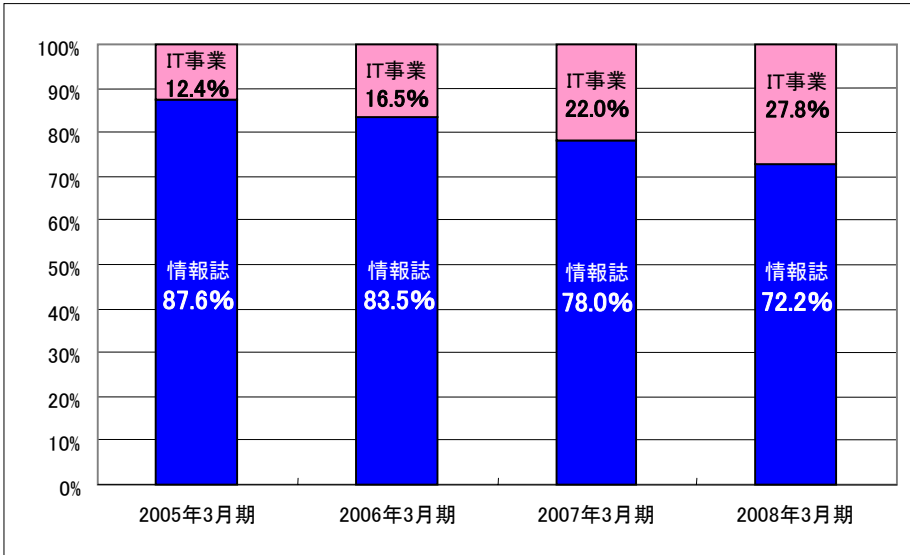


表4 【 自動車関連情報 売上構成比の推移 】



## ■ 自動車関連情報

増収の主な要因は、インターネット関連商品の拡販によるものとGoo-net買取オークション(グーオーク)、GooBikePartsなどの新規事業立ち上げによるものであります。ただし、計画対比では、Goo-net買取オークション(グーオーク)、GooBikeParts とともに計画を大きく下回る結果となっております。

また、当社及び㈱リペアテックの法人向けデータ提供事業においても、計画を下回る結果となっております。

増益の主な要因は、増収効果に加え収益性の高いインターネット関連商品の拡販(表4参照)に伴い、原価率が低減したことによるものであります。

## ■ 生活関連情報

増収の主な要因は、有料老人ホーム・シニア住宅検索サイト「オアシスナビ」が通年寄与したことに加え、カルチャー情報事業(Vee SCHOOL.com)が堅調に推移したこと(取引社数、平均取引単価ともに増加)によるものであります。ただし、計画対比では、主に「オアシスナビ」において、売上高・営業利益ともに計画を下回る結果となっております。

## ■ その他

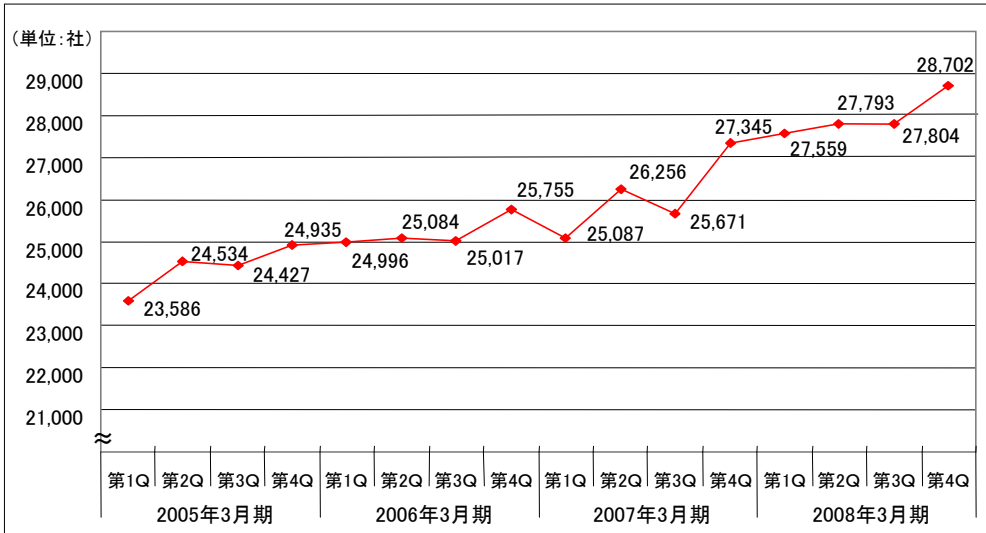
増収の主な要因は、㈱マーズフラッグのサイト内検索「MARS FINDER」の拡販によるものであります。

また、同サービスの売上拡大に伴い、営業損失額も大きく改善しております。

※ IT事業: Goo-net等への情報登録料、データ・コンテンツ提供料、パーツEC売上、Goo-net買取オークション(グーオーク)落札手数料等

# セグメント別の概況(3)

表5 【 Gooシリーズ 延べ取引社数の推移 (四半期毎)】



## ■ Gooシリーズの概況

Gooシリーズの延べ取引社数は、前年同期対比 107.2%(表5参照)、一クライアント当たりの平均取引単価は、同 100.6%となっております。

主に、バイク情報誌GooBike中国版(2007年2月)、東北版(同年3月)が通年寄与したことをはじめ、バイク情報誌GooBike九州版(2008年3月)の創刊により、延べ取引社数が増加しております。

また、基幹商品であるクルマ情報誌Gooについては、首都圏、東海、関西の主要エリアにおいて、取引社数、平均取引単価ともに増加しております。

## ■ TOPICS

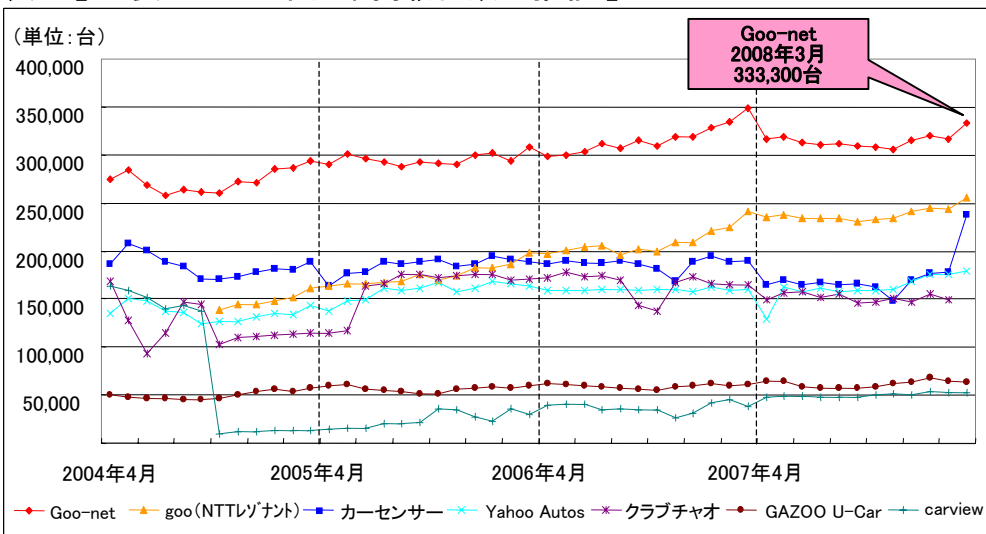
### 自動車関連情報

- 2007年 4月 (株)プロトデータセンター設立
- 2007年6月より、データエントリー業務の移管開始
- 2007年 6月 Goo認定:首都圏でのサービス開始
- 2007年 7月 北東北エリアの営業強化を目的として秋田営業所開設
- 2008年 3月 GooBike九州版の創刊

### 生活関連情報

- 2007年 6月 Vee SCHOOL.comでスクール情報の動画配信サービス開始 (Vee School Podcast)
- 2007年 7月 介護・福祉専門の求人情報「介護求人ナビ」開設
- 2007年10月 モバイルサイト「デコ得」開設

表6 【 主要サイトの中古車掲載台数の推移 】



(当社調べ)

# 参考：四半期連結損益計算書



(単位：百万円)

	2006年3月期					2007年3月期					2008年3月期				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
売上高	4,896	4,915	5,023	5,117	19,952	5,049	5,227	5,527	5,434	21,238	5,644	5,700	5,899	5,649	22,893
売上原価	2,298	2,399	2,455	2,551	9,704	2,193	2,427	2,440	2,519	9,580	2,447	2,598	2,570	2,356	9,973
売上総利益	2,598	2,515	2,568	2,565	10,247	2,855	2,800	3,086	2,915	11,658	3,197	3,101	3,329	3,292	12,920
販売費及び一般管理費	1,854	2,090	1,948	2,343	8,237	1,959	2,061	2,066	2,582	8,669	2,157	2,236	2,190	2,564	9,149
営業利益	743	425	619	222	2,010	896	738	1,020	332	2,988	1,039	864	1,138	728	3,771
経常利益	758	396	631	201	1,987	938	742	1,023	431	3,136	1,060	869	1,174	734	3,837
四半期(当期)純利益	375	△ 350	551	21	598	547	418	545	254	1,766	572	366	693	205	1,838

	2006年3月期					2007年3月期					2008年3月期				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
売上高	4,896	4,915	5,023	5,117	19,952	5,049	5,227	5,527	5,434	21,238	5,644	5,700	5,899	5,649	22,893
自動車関連情報	4,666	4,710	4,808	4,885	19,070	4,821	4,985	5,220	5,110	20,138	5,326	5,366	5,553	5,298	21,546
情報登録・掲載料	3,949	4,046	4,106	4,193	16,296	4,110	4,324	4,514	4,409	17,359	4,508	4,600	4,740	4,550	18,400
情報提供料	716	664	702	691	2,774	711	661	705	700	2,778	817	766	813	747	3,145
生活関連情報	145	128	149	157	580	133	136	196	209	675	203	222	221	235	882
不動産	45	45	40	42	174	39	40	40	40	160	44	43	43	42	174
その他	39	31	25	31	127	54	64	69	74	263	70	68	80	72	291
営業利益	743	425	619	222	2,010	896	738	1,020	332	2,988	1,039	864	1,138	728	3,771
自動車関連情報	1,243	920	1,101	862	4,127	1,415	1,288	1,559	772	5,036	1,482	1,343	1,599	1,148	5,573
生活関連情報	△ 46	△ 34	△ 18	△ 56	△ 155	△ 28	△ 7	△ 33	△ 19	△ 89	△ 16	△ 3	△ 5	0	△ 24
不動産	13	13	17	14	58	14	15	15	13	58	20	17	18	15	71
その他	△ 50	△ 58	△ 61	△ 98	△ 269	△ 119	△ 75	△ 69	△ 64	△ 329	△ 49	△ 45	△ 34	5	△ 123
管理部門	△ 416	△ 415	△ 418	△ 499	△ 1,749	△ 385	△ 481	△ 451	△ 368	△ 1,687	△ 397	△ 446	△ 439	△ 441	△ 1,725

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2007年3月期 (期末)		2008年3月期 (中間期末)		2008年3月期 (期末)		増減 (B) - (A)
		構成比	(A)	構成比	(B)	構成比	
流動資産	10,858	60.6%	12,129	64.0%	12,295	64.6%	165
固定資産	7,065	39.4%	6,830	36.0%	6,728	35.4%	△ 102
流動負債	6,058	33.8%	6,339	33.4%	5,995	31.5%	△ 344
固定負債	560	3.1%	559	3.0%	593	3.1%	33
純資産	11,305	63.1%	12,060	63.6%	12,434	65.4%	373
総資産	17,924	-	18,960	-	19,023	-	63

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。

**■ 流動資産の増加 (2008年3月期 中間期末対比 165百万円増)**

主な増加要因は、現金及び預金の増加 (281百万円) によるものであります。現金及び預金が増加した主な要因は、事業利益によるものであります。

**■ 固定資産の減少 (2008年3月期 中間期末対比 102百万円減)**

主な減少要因は、投資有価証券の減少 (239百万円) によるものであります。これは、3月末保有株式の時価評価額の低下に伴い、一部の株式において投資有価証券評価損を計上したことによるものであります。

**■ 流動負債の減少 (2008年3月期 中間期末対比 344百万円減)**

主な減少要因は、未払費用の減少 (355百万円) によるものであります。

**■ 純資産の増加 (2008年3月期 中間期末対比 373百万円増)**

主な増加要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

# 設備投資及びキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	2007年3月期	2008年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,158	2,321	162
投資活動によるキャッシュ・フロー	269	△ 474	△ 743
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 300	△ 437	△ 137
現金及び現金同等物の期末残高	7,569	8,985	1,415

※ 詳細は決算短信 20～21頁を参照ください。

設備投資額	136	193	57
減価償却費	178	160	△ 17

※ 有形固定資産に係る設備投資額ならびに減価償却費を記載しております。

※ 金額は百万円以下を切り捨てて表示しております。

## ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

主に、税金等調整前当期純利益が増加したことなどにより、2,321百万円(対前年同期比 7.5%増)となりました。

## ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に、固定資産の取得による支出および少数株主からの子会社株式の取得による支出が発生したことなどにより、△474百万円となりました。

## ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

主に、配当金の支払いなどにより、△437百万円となりました。

## ■お問い合わせ先

株式会社プロコーポレーション

名古屋市中区葵一丁目23番14号

TEL 052-934-1519 FAX 052-934-1750

<http://www.proto-g.co.jp>

[4298ir@proto-g.co.jp](mailto:4298ir@proto-g.co.jp)

IR担当 / 経営企画室 鈴木